

第4回相模川・小出川水面等利用者協議会 開催結果

日時 平成26年11月20日(木)

14時00分から16時00分

場所 神奈川県藤沢土木事務所 汐見台庁舎 1F会議室

内容 第4回協議会を開催し、不法係留対策、水面利用ルール、相模川下流の民間マリーナ等の適正化について協議し、今後の対応について確認しました。

議事要旨

< 議事 >

- 1) 不法係留対策について
 - ・H26年度実施の不法係留対策と今後の不法係留対策(案)
- 2) 水面利用ルールについて
 - ・現在の周知状況と今後検討する周知方法(案)
- 3) 相模川下流の民間マリーナ等の適正化について
 - ・相模川下流の民間マリーナ等の適正化(案)



< 主な意見 >

不法係留対策について

- ・神奈川県内では、不法係留を一掃したところもあり、公平性の観点からスピードアップして対応してもらいたい。
- ・市にも「台風の増水時に不安である。」との声が届いている。
- ・河川法施行令改正に伴う船舶放置の罰則適用については、警察と河川管理者との連携が必要。
- ・不法係留船流出による漁業被害や事故が懸念される。
- ・横断幕の「不法係留禁止」は文言が弱い。もう少し工夫すべき。
- ・スロープ等を整備し、河川外への保管が進むような対策も検討すべき。
- ・安価なマリーナの整備について、検討をお願いしたい。
- ・船舶を撤去した箇所は、再度不法係留されないような対策が必要。

水面利用ルールについて

- ・水上バイクの騒音がひどいので対策を検討すべき、また上流側では走行禁止エリアに水上バイクが入っている。
- ・水上バイクの走行エリア等、ルールブックを見直してもらいたい。

相模川下流の民間マリーナ等の適正化について

- ・不法係留船の受け入れ施設整備が難しい中で、既存マリーナの適正化を総合的に進めていく必要がある。
- ・マリーナが適正化されると、水面の利用者が増えるので、より水面利用のマナーについて注意喚起をしてもらいたい。

< その他 >

- ・次回は、平成27年11月頃に開催する予定としたい。